

令和5年度第2回一関地区広域行政組合舞川清掃センター運営委員会

日時：令和5年8月30日（水） 午後6時30分～8時  
会場：舞川清掃センター2階会議室

**【次 第】**

1 開 会

2 挨 拶

3 議 事

(1) 舞川清掃センターに一時保管している指定廃棄物（ベントナイトシート）の放射能濃度低減作業について

(2) 一関清掃センターに一時保管している独自基準一般廃棄物の放射性物質濃度測定結果と今後の対応について

4 その他

5 閉 会

舞川清掃センター運営委員会委員名簿

No.	氏名	ふりがな	行政区
1	氏家 壽栄	うじいえ じゅえい	5区
2	氏家 一	うじいえ まこと	5区
3	氏家 利明	うじいえ としあき	5区
4	氏家 弘	うじいえ ひろし	5区
5	吉家 寅男	きっか とらお	7区
6	菅原 徳一	すがわら とくいち	7区
7	千葉 重夫	ちば しげお	7区
8	千葉 憲明	ちば のりあき	7区
9	菅原 甲一	すがわら こういち	8区
10	熊谷 豊	くまがい ゆたか	8区
11	石川 誠	いしかわ まこと	8区
12	熊谷 秀雄	くまがい ひでお	8区
13	佐藤 儀幸	さとう よしゆき	9区
14	佐藤 義明	さとう よしあき	9区
15	千葉 誠	ちば まこと	9区
16	菅原 勝亮	すがわら かつすけ	9区

## (1) 舞川清掃センターに一時保管している指定廃棄物（ベントナイトシート）の放射能濃度低減作業について

### 1 舞川清掃センター指定廃棄物について

国の委託を受けて舞川清掃センターに一時保管している指定廃棄物は、コンクリートボックス2個に格納している、ベントナイトシート(1.31ト)を残すのみとなっている。

指定廃棄物の放射性物質濃度は約13,800Bq/kgあり、施設廃止までの期間に、指定廃棄物の解除ができるまでの放射性物質濃度には至らないことが危惧されていた。

### 2 国の対応と今後の方向性について

国では、ベントナイトシートの早期処理に向けて、直轄での実証事業を令和6年度以降に考えているとの相談を受けている。

ベントナイトシートから放射性物質の洗浄分離による、放射能濃度低減作業を国直営で行い、低減後、指定廃棄物の解除、解除後の処理事業（国補助事業）を組合で実施することを考えている。

詳細は今後も検討していくが、令和6年度での処理、完了を目指したいとしている。

### 3 低減作業に係る確認、報告事項

- ・ 低減（洗浄）作業は舞川清掃センター敷地内で行う。
- ・ 低減（洗浄）作業は囲いを設けて実施する。大規模なものにはならない見込み。
- ・ 洗浄水は組合で提供する。洗浄排水は国で処理。

## (2) 一関清掃センターに一時保管している独自基準一般廃棄物の放射性物質濃度測定結果と今後の対応について

### 1 前回協議の経緯について

令和5年5月10日、令和5年度第1回一関地区広域行政組合舞川清掃センター運営委員会において、一関期清掃センターから発生し、一時保管している、発生時放射性物質濃度が独自基準(5,601~8,000Bq/kg)となっていた飛灰について、令和4年7月に、保管後約10年経過したことから、放射性物質濃度の減衰状況を把握するため実施した測定結果の報告と、測定結果が独自基準を下回ったことから、組合では舞川清掃センターに埋立処理としたいことの協議をおこなった。

協議で出された意見等は以下のとおりであった。

- ① 測定サンプル数が5検体では足りないのではないか。
- ② 指定廃棄物処分と同様に、外部処分をしてもらいたい。

### 2 放射性物質濃度測定サンプル数と測定結果

#### (1) 測定サンプル数について

- ・一関清掃センターに保管している飛灰(フレコンバック)は82袋
- ・「産業廃棄物のサンプリング方法(JIS K0060 1992)」によると、82袋の場合、最小必要サンプル数は10袋となる。

#### (2) 測定結果について

保管しているフレコンバック82袋のうち、任意に選定した10袋から飛灰を採取し放射性物質濃度測定を実施した。

測定結果は放射性物質濃度の減衰率は平均50.3%、セシウム134についてはほぼ消失、昨年度測定結果と同様の結果であった。

(令和5年度結果 表1、令和4年度結果 表2参照)

測定していない他の飛灰についても、同様に放射性物質濃度が減衰していることが想定されることから、一関清掃センターに保管している全ての独自基準特定一般廃棄物について、放射性物質濃度は5,600Bq/kgを下回っているものと見込まれる。

表1 令和5年度放射性物質濃度測定結果（測定実施日令和5年6月28日）

No.	発生日	測定結果									減衰率 1-B/A *100 [%]	減衰率 Cs137 [%]	減衰率 Cs134 [%]	一時保管方法等		
		保管時測定結果			今回測定(R5/6/28)			保管方法	保管日	独自基準の 連番						
		測定日	測定値(Bq/kg)		測定日	測定値(Bq/kg)										
		Cs137	Cs134	合計 (A)		Cs137	Cs134	合計 (B)								
238	3/21	2012/4/3	3,291	2,386	5,677	2023/6/28	2,200	44	2,244	60.47%	33.15%	98.16%	コンクリート ボックス化	2014/3/1	独自基準3	
248	4/5	2012/4/10	4,192	2,854	7,046	2023/6/28	3,400	50	3,450	51.04%	18.89%	98.25%	コンクリート ボックス化	2014/3/1	独自基準9	
349	7/17	2012/7/24	4,214	2,527	6,741	2023/6/28	3,200	63	3,263	51.59%	24.06%	97.51%	コンクリート ボックス化	2014/3/1	独自基準12	
350	7/17	2012/7/24	4,047	2,489	6,536	2023/6/28	3,200	58	3,258	50.15%	20.93%	97.67%	コンクリート ボックス化	2014/3/1	独自基準13	
351	7/17	2012/7/24	4,168	2,591	6,759	2023/6/28	3,400	67	3,467	48.71%	18.43%	97.41%	コンクリート ボックス化	2014/3/1	独自基準14	
356	7/24	2012/7/31	4,419	2,929	7,348	2023/6/28	3,300	69	3,369	54.15%	25.32%	97.64%	コンクリート ボックス化	2014/3/20	独自基準19	
371	8/8	2012/8/14	3,755	2,459	6,214	2023/6/28	3,000	51	3,051	50.90%	20.11%	97.93%	コンクリート ボックス化	2014/3/20	独自基準29	
456	11/2	2012/11/6	3,881	2,301	6,182	2023/6/28	2,900	63	2,963	52.07%	25.28%	97.26%	コンクリート ボックス化	2014/3/1	独自基準56	
632	4/19	2013/4/23	4,051	2,228	6,279	2023/6/28	3,800	71	3,871	38.35%	6.20%	96.81%	コンクリート ボックス化	2014/3/1	独自基準62	
655	5/14	2013/5/21	3,772	1,995	5,767	2023/6/28	3,100	56	3,156	45.27%	17.82%	97.19%	コンクリート ボックス化	2014/3/1	独自基準68	
平均値	測定日	保管時平均値(Bq/kg)			測定日	今回測定平均値(Bq/kg)			減衰率平均値(%)			保管方法	保管日	独自基準の 連番		
		Cs137	Cs134	合計		Cs137	Cs134	合計	全体	Cs137	Cs134					
	2012/4/3~ 2013/5/21	3,979	2,476	6,455	2023/6/28	3,150	59	3,209	50.27%	21.02%	97.58%					

表2 令和4年度放射性物質濃度測定結果（測定実施日令和4年7月13日）

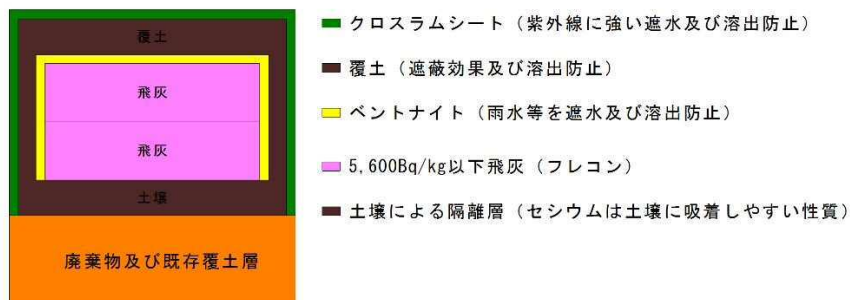
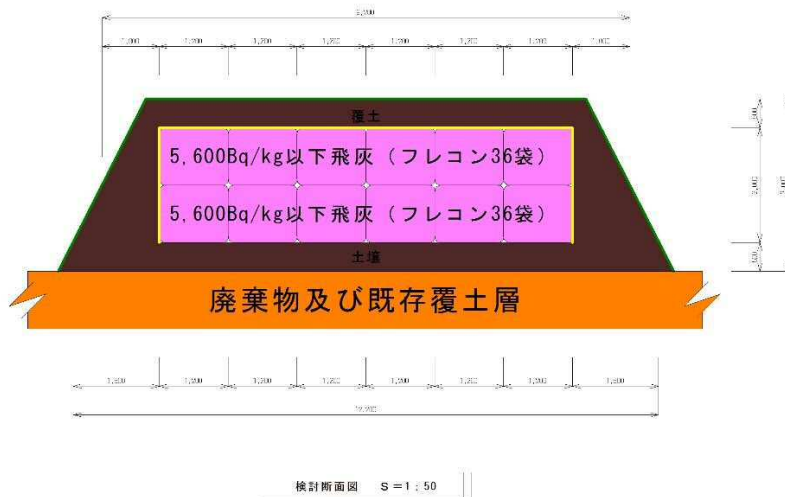
No.	発生日	測定結果									減衰率 1-B/A *100 [%]	減衰率 Cs137 [%]	減衰率 Cs134 [%]	一時保管方法等		
		保管時測定結果			今回測定(R4/7/13)			保管方法	保管日	独自基準の 連番						
		測定日	測定値(Bq/kg)		測定日	測定値(Bq/kg)										
		Cs137	Cs134	合計 (A)		Cs137	Cs134	合計 (B)								
246	4/3	2012/4/10	3,344	2,461	5,805	2022/7/13	3,200	87	3,287	43.38%	4.31%	96.46%	コンクリート ボックス化	2014/3/20	独自基準7	
413	9/18	2012/9/25	3,495	2,271	5,766	2022/7/13	2,700	85	2,785	51.70%	22.75%	96.26%	コンクリート ボックス化	2014/3/20	独自基準43	
419	9/25	2012/10/2	3,710	2,228	5,938	2022/7/13	2,600	62	2,662	55.17%	29.92%	97.22%	コンクリート ボックス化	2014/3/20	独自基準46	
420	9/25	2012/10/2	3,729	2,258	5,987	2022/7/13	2,700	77	2,777	53.62%	27.59%	96.59%	コンクリート ボックス化	2014/3/20	独自基準47	
703	6/28	2013/7/2	3,777	1,913	5,690	2022/7/13	3,100	77	3,177	44.17%	17.92%	95.97%	コンクリート ボックス化	2014/3/1	独自基準82	
平均値	測定日	保管時平均値(Bq/kg)			測定日	今回測定平均値(Bq/kg)			減衰率平均値(%)			保管方法	保管日	独自基準の 連番		
		Cs137	Cs134	合計		Cs137	Cs134	合計	全体	Cs137	Cs134					
	2012/4/10~ 2013/7/2	3,611	2,226	5,837	2023/6/28	2,860	78	2,938	49.61%	20.50%	96.50%					

### 3 今後の市独自基準特定一般廃棄物の処分方法について

組合としては、独自基準を下回ったことから、現在処理している飛灰と、同じ手法で埋立処理としたい。(別紙 埋立構造図参照)

別紙

#### 埋立構造図



検討層構成図 S = NON



【写真1 飛灰の入ったフレコン】



【写真2 ベントナイトシート敷設】



【写真3 クロスラムシート敷設】

#### 4 放射線量の監視

これまで同様、定点において放射線量測定を実施する。埋立作業から2週間程度は毎日測定を継続する予定。放射線量の変化に注意を払い作業を進める。

一関地区広域行政組合舞川清掃センター運営委員会設置要綱

平成29年10月10日

一関地区広域行政組合告示第40号

(設置)

第1 舞川清掃センター（以下「施設」という。）の周辺的生活環境保全その他必要な事項について施設周辺住民と協議するため、舞川清掃センター運営委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(所掌事項)

第2 委員会の所掌事項は、次のとおりとする。

- (1) 施設の管理運営に関し、意見を述べること。
- (2) 環境調査及び測定調査結果に関し、意見を述べること。
- (3) 施設の埋立て終了後の跡地利用に関し、意見を述べること。
- (4) 前各号に掲げるもののほか、必要な事項に関し、意見を述べること。

(組織)

第3 委員会の委員は、16人以内をもって組織し、施設の周辺自治会から推薦された者のうちから管理者が委嘱する。

- 2 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。
- 3 委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(役員)

第4 委員会に会長1人及び副会長1人を置く。

- 2 会長及び副会長は、委員の互選とする。
- 3 会長は、会務を総理し、会議の議長となる。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5 委員会の会議は、管理者が招集する。ただし、委員の3分の1以上からの要求があったときは、管理者はこれを招集しなければならない。

- 2 委員会の会議は、委員の過半数以上が出席しなければこれを開くことができない。

(庶務)

第6 委員会の庶務は、一関清掃センターにおいて処理する。

(補則)



第7 この告示に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、管理者が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この告示は、平成29年10月11日から施行する。

(経過措置)

2 この告示の施行の日以後最初に委嘱される委員会の委員の任期は、第3第2項本文の規定にかかわらず、2年以内とすることができる。